

漁海況情報第2報 (2011年11月10日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

表面水温は142°E以東で高めとなっている。100m深は県北中部沖合で高め、県南部沖合では低めとなっている。

水産庁漁業調査船「照洋丸」及び独立行政法人水産総合研究センターの協力のもとに実施した本県海域の海洋観測結果についてお知らせします。

本県沿岸から沖合の表面水温は、17~19℃台となっており、142°E以東では平年よりも1~3°高くなっています。

100m深水温については、気仙沼沖(38°50'N)及び雄勝沖合(38°30'N)で平年よりも高めとなっており、特に気仙沼沖(39°N)の142°50'E付近で3℃高めとなっています。亶理沖合(38°N)の142°30'E付近では平年より2℃低めとなっています。[P1.水温水平分布図.水温平年偏差図]

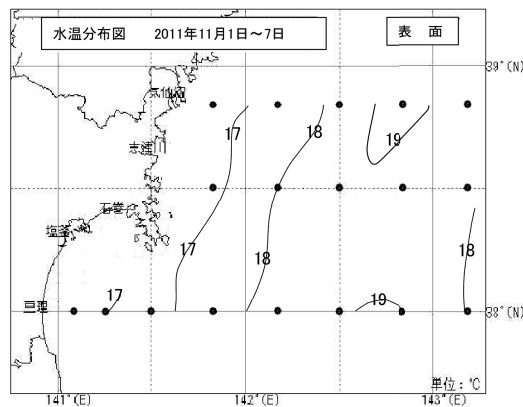
水温鉛直断面図をみると、気仙沼沖合(39°N)・雄勝沖合(38°30'N)・亶理沖合(38°N)の142°50'E以東は300m付近まで成層が形成されています。[P2.水温鉛直断面図]

東北海域の表面水温の分布について、本県沿岸は17~19℃台の水温となっており、亶理沖合(38°N)の143°E付近では黒潮系暖水の波及がみられています。[P2.東北海域の海況図：(社)漁業情報サービスセンター]

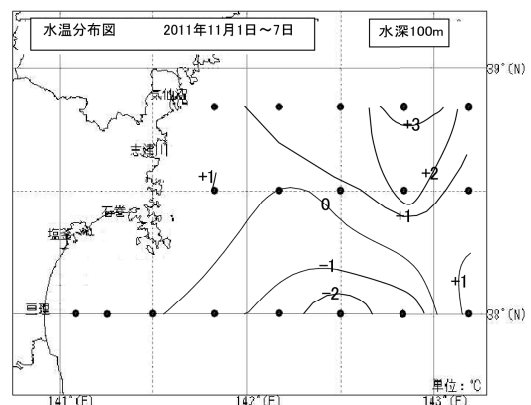
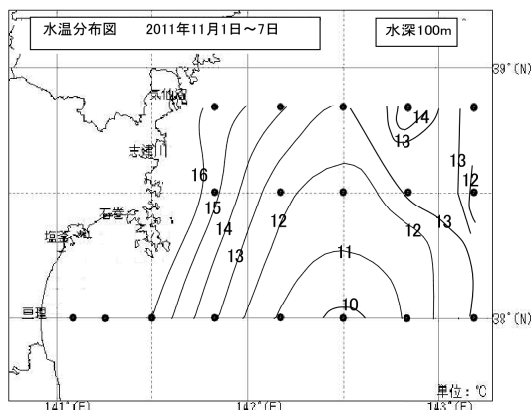
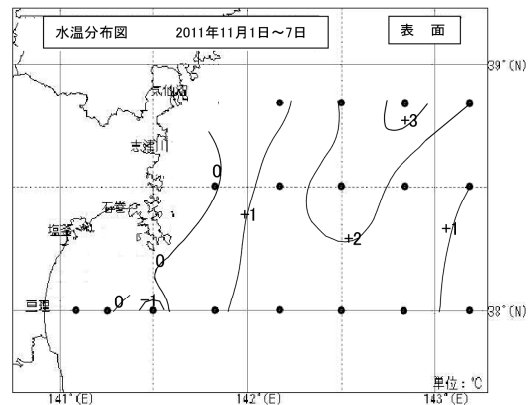
10月下旬の定地水温は、江島で平年並となっています。なお、歌津と田代島の定置水温は休止中です。[P3.定地海洋観測結果]

底層水温について、今回も前月同様、1000mまで観測しています。[P3.底層水温図]

・水温水平分布図

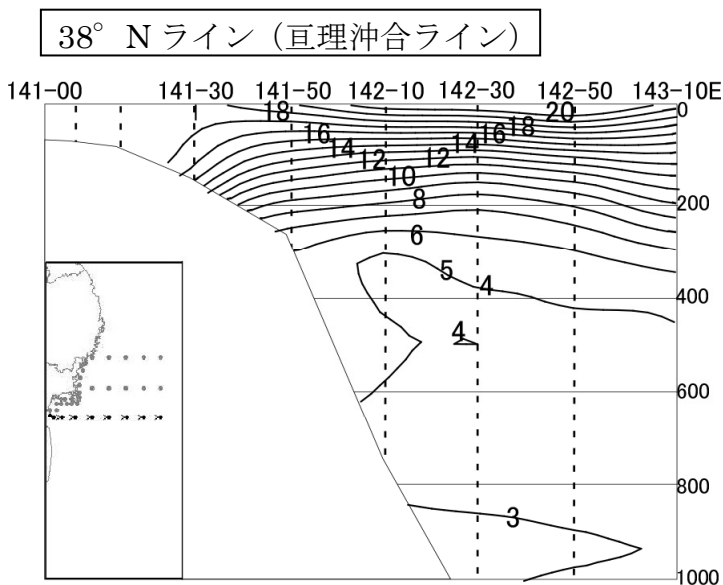
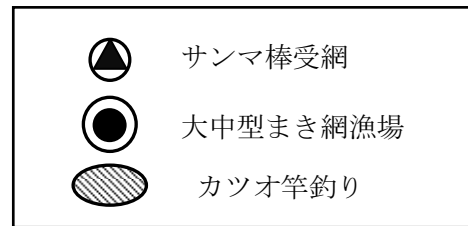
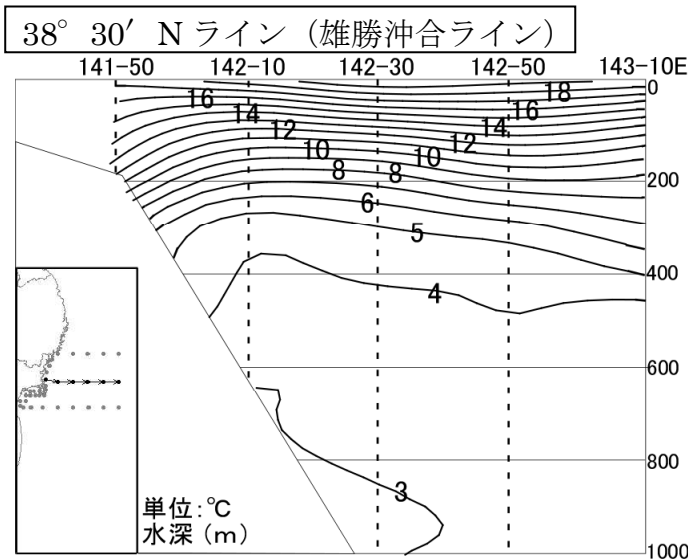
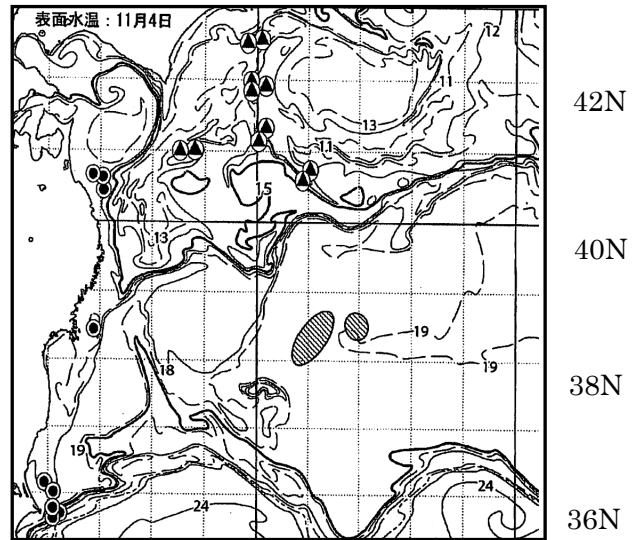
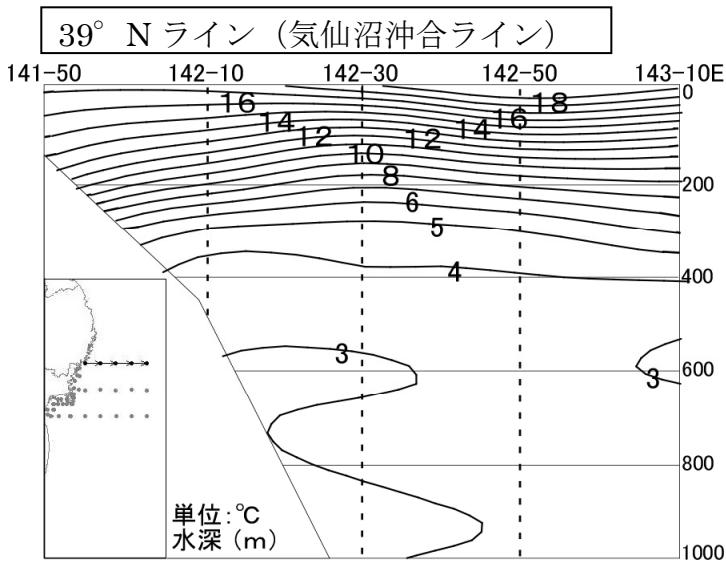


・水温平年偏差図(現在水温と平年水温との差)



・水温鉛直断面図

・2011年11月4日の東北海域の海況(表面水温)
 (社) 漁業情報サービスセンター

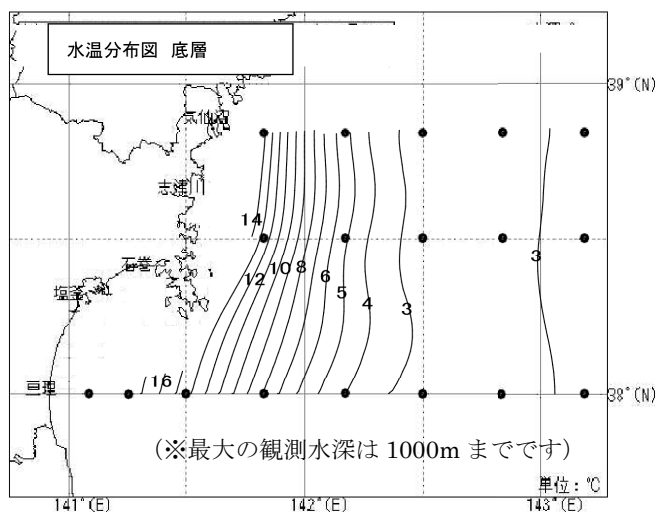


・定地海洋観測結果 (°C)

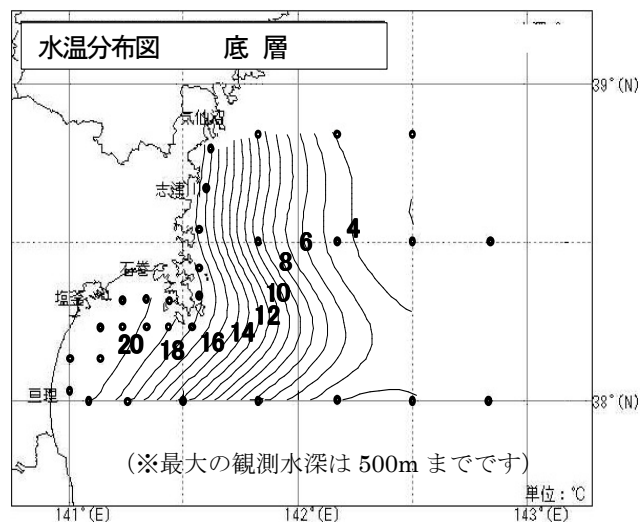
	10月下旬 (平年比)	平年差	前年差
歌津	観測中断中	-	-
江島	18.6 (平年並み)	+0.2	-1.6
田代島	観測中断中	-	-

・底層水温図

・海底直上水温(2011年11月1~7日)



・昨年同期の底層水温(2010年10月25~29日)



2. 調査船運航状況

拓 洋 丸

船体修繕が完了し、11月9日に石巻西港へ回航、以後調査準備予定

翠 皓 (東北大学から借用)

マルチビームスキャンソナーにより県沿岸域の海底ガレキを調査中